

【一般会計歳出予算の主な事業費】 単位：千円

<b>総務費</b>	
ふるさと納税業務委託料	452,960
<b>民生費</b>	
介護・訓練等給付費	494,950
障害児通所給付費	268,080
介護給付費繰出金	379,752
広域連合療養給付費負担金	430,992
私立保育所等運営給付費	1,102,078
保育所等整備交付金	205,500
子ども医療費助成金	163,248
児童手当	639,290
<b>衛生費</b>	
国保保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)	135,358
子ども4種混合等定期予防接種業務委託料	133,491
益城、嘉島、西原環境衛生施設組合負担金	203,058
ワクチン接種等業務委託料	140,760
<b>農林水産業費</b>	
資源向上支払交付金(長寿命化)	52,728
<b>商工費</b>	
産業用地基本設計業務委託料	118,690
<b>土木費</b>	
下水道事業会計繰出金	492,000
都市計画街路事業費	999,694
避難路等整備事業費	353,000
惣領地区公園用地購入費	185,000
<b>消防費</b>	
熊本市消防局常備消防事務委託料	346,101
<b>教育費</b>	
教育ICTタブレット端末運營業務委託料	68,500
学校送迎用バス等運營業務委託料	39,046
文化会館指定管理料	39,834
布田川断層帯保存整備事業費	169,670
体育施設指定管理料	45,000
学校給食調理等業務民間委託料	91,080
<b>災害復旧費</b>	
新庁舎建設工事費	2,739,144

歳出

主な内訳は、民生費が、私立保育所等運営給付費(11億207万8千円)、介護・訓練等給付費(4億9,495万円)、広域連合療養給付費負担金(4億3,099万2千円)など、合計53億5,581万2千円で全体の25.3%を占めています。前年度比で0.3ポイント減少しましたが、予算額は7,947万6千円増加しています。

次いで、土木費が都市計画街路事業費(9億9,969万4千円)、公共下水道事業繰出金(4億9,200万円)、避難路等整備事業費(3億5,300万円)など、合計38億2,237万円で全体の18.0%(前年度比3.4ポイント増)、災害復旧費が新庁舎建設工事費(27億3,914万4千円)、仮設庁舎賃借料(4,570万1千円)など、合計29億806万6千円で全体の13.7%(前年度比1.2ポイント減)、総務費がふるさと納税業務委託料(4億5,296万円)、減債基金積立金(2億7,184万8千円)など、合計26億8,041万2千円で全体の12.7%(前年度比1.6ポイント減)、公債費が24億4,154万8千円で全体の11.5%(前年度比2.1ポイント増)、教育費が教育ICTタブレット端末運營業務委託料(6,850万円)、体育施設指定管理料(4,500万円)など、合計14億7,833万7千円で全体の7.0%(前年度比1.4ポイント減)、衛生費が益城、嘉島、西原環境衛生施設組合負担金(2億305万8千円)、国保保険基盤安定繰出金保険税軽減分(1億3,535万8千円)など、合計13億1,808万1千円で全体の6.2%(前年度比0.1ポイント減)となっています。

